

平成29年度 事業報告書

(公益目的事業、収益事業、その他事業)

自 平成29年4月1日
至 平成30年3月31日

公益社団法人 東京薬事協会

概況

海外経済が緩やかに回復する中、日本企業の収益は過去最高となり雇用・所得環境も改善している。個人消費や民間企業設備投資など国内需要も持ち直しているが、景気の回復に伴う労働需要の高まりにより雇用情勢が改善する一方で、労働供給が完全には追いついていないため、多くの業種で人手不足感が高まっている状況である。

このような中、東京薬事協会は公益社団法人として5年目にあたり、現在の業種・業態・規模を超えた会員のご協力により、継続的に都民のための「薬業の向上発展に関する調査・研究」「地域社会に対する薬事知識の啓発」「薬事に関する講習会などの開催」「奨学金の給付」などの事業を積極的に推進し、公益事業を拡充しました。また、共助の精神を以て身の丈に合った相応しい事業に努めると共に、現在行っている収益事業についても推進することができました。

以上、東京薬事協会は事業全般については定款に定められた事業を的確に遂行し、公益社団法人としての責務を全うし、目標を概ね達成することができました。

1. 事業の概要

—公益目的事業—

(1) 薬業の向上発展に関する調査研究 (第1項)

① 薬事史に関する調査研究、資料収集

薬に関する歴史、薬事知識向上のため、薬事史に関する調査・収集を行い、下記に示す薬事ならびに薬事史を広く都民への普及に努めた。

会員、製薬会社等から提供された薬事に関する古文書等を調査・収集は1部であり、これらをホームページで中央区民文化財である薬種商関連文書(40部)と蔵書(590部)の追録として公開しました。その他東京都・厚生労働省・関係団体発行の情報誌を収集した。

② 東京都の区立、市立小・中学校職員への啓発調査アンケート

狛江市の教育委員会の了解を得て、教職員に対して小冊子「薬の救Q箱」の配布時に実施したアンケートでは10件の回答があった。その内容は、家庭に持ち帰らせた10件でした。又アンケート「医薬品副作用被害救済制度を知っているか」については、知らないが10件ありました。

(2) 地域社会に対する薬事知識の啓発 (第2項)

① 一般用医薬品に関する普及啓発イベント

平成29年10月20日(金)12時~20時、21日(土)10時~19時の両日にわたり日本橋室町の福德の森および江戸桜通り地下歩道において「よく知って、正しく使おう OTC 医薬品」と題して、OTC 医薬品の普及啓発イベントを開催した。

本イベントには約1万人以上の来場者があり、来場者へのアンケートコーナー、模擬店コーナー、調剤体験コーナー、セルフメディケーションデータセンター等を設けた。

本イベントは、主催：公益社団法人東京薬事協会、公益社団法人東京生薬協会、公益社団法人東京都薬剤師会、公益社団法人東京都医薬品登録販売者協会、日本一般用医薬品連合会(日本 OTC 医薬品協

会・日本家庭薬協会)、後援:厚生労働省、東京都、東京薬科大学、東京商工会議所、協賛:くすりの適正使用協会、協力:(株)一本堂で、出展会社は、当協会会員の浅田飴、イワキ、ウチダ和漢薬、太田胃散、小林製薬、佐藤製薬、三宝製薬、ゼリア新薬工業、武田薬品工業、龍角散等合計31社であった。

② 薬用植物の知識の普及啓発運動(東京都薬用植物園ふれあいガーデン草星舎)

東京都薬用植物園の敷地(400m²)を借用して医薬品に関する正しい知識を広く浸透させ、都民の保健衛生の維持向上に寄与した。平成29年度東京都薬用植物園入場者数は127,828人(平成28年度125,140人)であった。

イ. 薬草収穫感謝の会

平成29年11月11日(土)東京都薬用植物園内(10時~16時)において、薬草収穫感謝の会が開催されました。本イベントは、主催:(公社)東京薬事協会・(公社)東京生薬協会・本町生薬会・(公社)東京都薬剤師会、共催:東京都により開催されたものです。

テーマ 「忘れられた薬用植物園-旧陸軍衛生材料廠薬用植物園-

120名の方が熱心に聴講されました。

時間 10:40~11:40

講師 南雲清二先生(星薬科大学名誉教授)

当健康講座終了後は4班に分かれ東京生薬協会学術委員(鈴木幸子先生、磯田進先生、山内盛先生、清水虎雄先生)による薬草園見学会を行いました。

当日は1,005名の入場があった。参加者にはハーブ茶を試飲していただき、おかめ笹、神壺と屠蘇散及び花の苗(400苗)を提供した。

ロ. 薬草の栽培、薬用植物等の正しい知識や使い方に関する季節イベント

公益社団法人東京薬事協会、公益社団法人東京生薬協会、北部緑地株式会社との共同事業体の「ふれあいガーデン草星舎」において、薬用植物とのふれあいを通じて都民に心豊かな市民生活を送っていただくために下記イベント(12回参加者454名)を開催した。

平成29年月日	イベント	講師	参加人数
4月8日(土)	薬膳でますます元気	薬膳研究家 近藤 美春さん	35
4月15日(土)	ハーブ 春風とともに	ハーブ研究家 小泉 美智子さん	30
4月22日(土)	春 薬草小宇宙	東京生薬協会 池村 国弘さん	63
5月27日(土)	生き生きグリーンリース	アトリエ clover 主謀 田淵 清美さん	29
6月3日(土)	夏 薬膳の楽しみ	薬膳研究家 近藤 美春さん	58
6月17日(土)	暮らしの中の香り アロマ	ジャパンハーブソサイティ理事 鈴木 悦子さん	22
7月8日(土)	クールハーブ	ハーブ研究家 小泉 美智子さん	28
10月7日(土)	草木のいのちを染める	園芸研究家 山 浩美さん	29
10月21日(土)	ハロウィン アレンジ	アトリエ clover 主謀 田淵 清美さん	30
11月4日(土)	吞介師匠 食の風景その2	落語&料理研究家 一升亭吞介さん	60
11月18日(土)	小根山先生の温か手湯	東京生薬協会 小根山隆祥さん	29
11月25日(土)	寒邪に負けるな 薬膳	薬膳研究家 近藤 美春さん	46

③ 薬用植物生け花・標本展

平成29年10月17日(火) 東京薬事協会会議室において東京都薬用植物園との共催で薬用植物生け花・標本展を地域の文化活動の一環として開催した。多数の薬草と、それに関連した標本を会員会社の株式会社金原市兵衛商店から提供していただき展示した。

薬用植物生け花展は東京都薬用植物園から提供の薬草を用いて会員会社の社員(興和株式会社、イワキ株式会社、草屋舎)により8鉢の出展があった。同時に東京都薬用植物園から薬草の説明用パネル7枚を借用して展示した。

④ リーフレット・小冊子等の配布事業

東京都福祉保健局健康安全部から著作権許諾をうけた薬物乱用防止リーフレット「今こそストップ! 薬物乱用」・「薬の救Q箱」を広く都民の薬物乱用防止に寄与することを目的として、下記において配布した。

イ. 世田谷区立中学校および狛江市立中学校13, 770部を配布した。

ロ. 東京都薬用植物園内での配布

平成29年11月11日(土) 10時~15時 「薬草収穫感謝の会」においてリーフレット「今こそストップ! 薬物乱用」を150部配布した。

ハ. 中央区クリーンデーでの配布

平成29年5月30日(火)(ゴミゼロの日)に「地域の清掃」を目的とした奉仕活動に参加し、中央区作成の「路上喫煙 ポイ捨て 禁止!」と当協会作成のリーフレット「今こそストップ! 薬物乱用」を100部配布した。

中央区クリーンデーは語呂合わせで5月30日に実施されているもので、当協会の参加は役員会社の社員等が町を綺麗にするために参加し、東京薬事協会として本年度13回目の参加となりました。

10時30分に東京薬事協会会議室に集合し、開催の挨拶の後、中央区 環境土木部 環境推進課 環境活動係の長森係長、ならびに東京薬事協会 金原副会長からの挨拶と当日の注意事項を聞いたのち、担当地域に分かれ、スタートしました。当日は薬物乱用防止啓発用着ぐるみ「ダメ・ゼッタイ君」も配布担当者と共に中央区作成の「路上喫煙 ポイ捨て 禁止!」の用紙とティッシュ、東京薬事協会発行の「今こそストップ! 薬物乱用」リーフレットを100部配布していただきました。

参加会員はイワキグループ(イワキ、岩城製薬、メルテックス)(37名)、金原市兵衛商店(2名)、関東化学(8名)、国産化学(2名)、小堺化学工業(1名)、塩野義製薬(2名)、中外製薬(7名)、ツムラ(1名)、東京化成工業(2名)、鳥居薬品(12名)、日本理化学薬品(2名)、持田製薬(2名)合計14社、78名でした。(50音順)

二. 公開健康講座での配布

平成30年2月9日(金) 東京都薬用植物園研修室において行われた公開健康講座において「今こそストップ! 薬物乱用」100部を配布した。

⑤ ホームページ維持・管理、協会報発行

イ. ホームページ維持・更新

公益法人として実施した公益事業等を広報するため、ホームページトップの「公益活動報告」欄を通して諸活動の内容を速やかに記載、その参考資料等も併せて収載し、公益性を広く知らしめた。

また、「受講・管理帳簿申込」欄ではイベント等を解り易い内容で記載した。

ロ. 協会報の発行

6月号300部、10月号（薬祖神祭特集号）800部、新年号500部の年3回発行し、非会員についても100部を拡大して配布した。各号に公益事業の活動状況、薬事・薬物知識に関する啓発活動の記事から文化教養の記事まで幅広く収載し、会員と共に都民に広く知らした。

（3）薬事に関する講習会等の開催（第4項）

① 第161回 平成29年度第1回 薬事講習会について

日 時 平成29年9月15日（金）14：00～16：20

場 所 東京薬業健康保険組合 薬業健保会館6階講堂

演題・講師

東京都における医薬品の広告監視について

東京都福祉保健局健康安全部薬務課主任（監視指導担当）

鎌田 智之氏

東京都における偽造医薬品対策について

東京都福祉保健局健康安全部薬務課主任（監視指導担当）

鎌田 智之氏

東京都における災害時の医薬品供給体制等について

東京都福祉保健局健康安全部薬務課課長代理（事業連携担当）

阿部 朋弘氏

※当日の参加者は110名（会員59名、非会員51名）でした。

② 第162回 平成29年度 第2回薬事講習会

日 時 平成30年3月23日（金）14：00～16：40

場 所 東京薬業健康保険組合 薬業健保会館6階講堂

演題・講師

医薬品卸売販売業における管理上の留意点について

東京都健康安全研究センター 広域監視部 薬事監視指導課

流通・毒劇物指導担当 主任

松山 勇太氏

健康安全研究センターにおける食品化学分析について

東京都健康安全研究センター 食品化学部 副参事研究員

門間 公夫氏

※当日の参加者は132名（会員75名、非会員57名）でした。

③ 平成29年度 第1回公開健康講座の開催について

平成29年11月11日（土）10時40分～12時、東京都薬用植物園で開催されました。

（主催：公益社団法人東京薬事協会、公益社団法人東京生薬協会、本町生薬会、公益社団法人東京都薬剤師会、共催：東京都）

当日は主催者四団体を代表して金原副会長から挨拶、そして南雲清二先生よりテーマ「忘れられた薬用植物園―旧陸軍衛生材料廠薬用植物園―」の講座が開催されました。健康講座終了後は4班に分かれ東京生薬協会学術委員（鈴木幸子先生、磯田進先生、山内盛先生、清水虎雄先生）による薬草園見学会を行いました。11月にしては暖かく多くの方が来園され、お屠蘇・ハーブ茶の試飲や花の苗などを進呈いたしました。当日の参加者は100名で、うち会員5名であった。

④ 平成29年度 第2回公開健康講座の開催について

平成30年2月9日(金) 13時～15時に東京都薬用植物園研修室で開催した。(主催：公益社団法人東京薬事協会、公益社団法人東京生薬協会) 講師・演題は、東京薬業健康保険組合 健康開発センター 保健指導課の管理栄養士 保木本洋子氏と健康運動指導士 池田博子氏両氏による「健康寿命をのばしましょう [いきいき元気な毎日を過ごすために]」、料理研究家 日本の食文化史研究家 永山久夫先生による「百歳まで元気でいるための長寿食入門」をご講演いただきました。健康づくりでは実際に体を動かすなど、熱心に聴講されていた。当日の参加者は103名で、うち会員5名であった。

(4) 奨学金の給付 (第5項)

本奨学金の目的は「東京都内にある大学の薬学部の学生で、健康かつ学業優秀でありながら、経済的に就学が困難な者に奨学金の給付を行い、将来、薬業界に貢献しうる人材を助成する。」であり、年間30万円の給付を実施している。

本年度は本制度の開始から第5年目の給付であり、平成29年7月19日(水)に行われた奨学生選考委員会において帝京大学薬学部の浦田朋香さんが新たに選考され、平成26年度の日本大学薬学部6年生1名、平成27年度の慶應義塾大学薬学部6年生1名、平成28年度の北里大学4年生、昭和大学5年生各1名をあわせた合計5名が奨学生として認定された。

奨学金は前期奨学金を平成29年8月21日(月)、後期奨学金は平成30年3月29日(木)の2回にわたり、岩城会長より直接贈呈された。

—収益事業—

(1) 薬事関係法規の研究 (第3項)

管理帳簿、自己点検による薬務管理簿の販売

「医薬品卸売・店舗販売業」の管理帳簿、「高度管理医療機器等販売・賃貸業」の管理帳簿を頒布した。医薬品医療機器等法及び毒物・劇物取締法に基づく頒布実績は医薬品管理帳簿2,357部(2,378部)、高度医療機器等販売業・貸与業管理帳簿820部(838部)、表示シール19社253枚(41社313枚)であった。厚生労働省通知に基づく営業所・店舗の自己点検推進(年2回)については、ガイドラインに従って、医薬品卸売販売業用自己点検表370部、毒劇物一般販売業用自己点検表190部を会員に頒布した。

[()は平成28年度実績]

◆医薬品販売業 管理帳簿

区分	会社数	頒布総数	うち窓口頒布数	価格
会員	66社(72社)	247部(323部)	28部(21部)	1,250円
非会員	588社(492社)	2,110部(2,055部)	111部(123部)	1,650円

◆高度管理医療機器等販売業・貸与業 管理帳簿

区分	会社数	頒布総数	うち窓口頒布数	価格
会員	11社(10社)	47部(38部)	4部(5部)	1,000円
非会員	212社(177社)	773部(800部)	37部(24部)	1,200円

(2) 薬貿ビルの管理運営 (第6項)

① 貸会議室の運営・管理

本年度の公益団体・薬業団体の利用件数は会員会社19社、非会員会社3社でした。

稼働日 = 233日

会議室名	午前 稼働回数・稼働率	午後 稼働回数・稼働率
201	52 22.3%	119 51.1%
202	53 22.7%	95 40.8%
203	54 23.2%	84 36.1%
204	55 23.6%	139 59.7%
合計	214	437

無料貸出は34回で内訳は町会等3回、本町生薬会技術部会1回、本町句会12回、OTC福徳の森イベント実行委員会7回、昭和薬貿ビル管理組合1回、本町記者会1回であった。

② 3階貸室の管理業務

3階の事務所は一般社団法人日本試薬協会と定期建物賃貸借契約を平成29年3月1日～平成31年2月28日の期間で締結している。

③ 昭和薬貿ビルの管理業務

平成29年5月26日(金) 昭和薬貿ビル管理組合の監査会および総会を開催した。平成28年度の事業報告、決算報告が承認され、同時に平成29年度事業計画案、収支予算案及び役員の変更案も了承された。

また、共用部分の維持管理については日常業務において速やかに対応しました。

—共通事業—

① 会員への行政通知の伝達 (第3項)

東京薬事協会会長宛の行政通知は、即日に全文ホームページに掲載し、紙媒体要請の会員21社には1週間以内にコピーを送付、早期伝達を実施した。

行政通知受理分についてはホームページに1年分、原文は2年分を保存している。

行政通知	件数
東京都福祉保健局健康安全部長発	142件
東京都福祉保健局他	5件
厚生労働省医薬生活衛生局 総務課長発	3件
厚生労働省医薬生活衛生局 審査管理課課長発	1件
厚生労働省医薬生活衛生局 安全対策課長発	15件
厚生労働省医薬生活衛生局 医療機器審査管理課課長発	10件
厚生労働省医薬生活衛生局 医薬品審査管理課課長発	79件

厚生労働省医薬生活衛生局 医薬安全対策課課長発	13件
厚生労働省医薬生活衛生局監視指導・麻薬対策課長発（事務連絡含む）	13件
医薬衛生局、医政局他	34件
平成29年度 合計	315件

（参考：平成28年度合計：303件）

② 薬祖神社維持管理業務

平成29年10月17日（火）（13時30分～18時30分）福徳の森の薬祖神社例大祭を東京医薬品工業協会、東京医薬品卸業協会、東京都家庭薬工業協同組合、東京生薬協会及び日本橋本町三丁目西町会との共催で執り行った。上野・五條天神社 始澤宮司を斎主とし、式典ののち一般参拝も行われ、当日の参拝者は2,674名であった。参拝者には福袋とともにお汁粉1,500杯を振舞った。

③ 新年賀詞交歓会

イ. 東京薬事協会新年賀詞交歓会は平成30年1月5日（金）12時より東京薬事協会において開催した。日頃より東京薬事協会及び地域社会のためにご指導・ご支援いただいております東京都健康安全研究センター広域監視部長 中島二三男様、企画調整部長 室井豊様、広域監視部薬事監視指導課長 大関哲也様、日本橋本町三丁目西町会会長 橋本泰蔵様、日本橋本町二丁目自治協会会長 小西茂之様、日本橋本町四丁目西町会副町会長 海老原裕様をご紹介させていただきました。引き続き、江戸消防記念会第一区二番組による「江戸木遣り」をご披露していただきました。薬業団体を代表して日本製薬団体連合会理事長 木村政之様による乾杯のご発声をいただきました。当日のご出席者は会員とあわせて100名の参加であった。

ロ. 東京薬業四団体新年賀詞交歓会（東京薬事協会、東京医薬品工業協会、東京医薬品卸業協会、東京都家庭薬工業協同組合）は平成30年1月9日（火）12時よりザ・プリンスパークタワー東京「ボールルーム」で開催。ご来賓、受賞者の方々を含め多くの方々を迎えて開催されました。最初に主催四団体を代表して東京医薬品工業協会 内藤晴夫会長の新年ご挨拶に引き続き、高木美智代厚生労働副大臣、東京都福祉保健局 笹井敬子技監、藤井基之 参議院議員が祝辞を述べられました。その後、平成29年度薬事功労受賞者祝賀行事では受賞者が紹介され、祝品の贈呈ののち、受賞者を代表して株式会社龍角散 代表取締役社長 藤井隆太様が謝辞を述べられました。当日のご出席者は会員と合わせて783名の参加であった。

④ 本町生薬会技術部会支援について

平成29年9月22日に部会（東京薬事協会203号会議室：午後1時30分～午後4時）が開催され、生薬の検査技術の向上と品質・規格の確保についての検討が行われた。

2. 庶務の概要

① 協会の規模

会員数	86社	平成30年3月31日現在	
入会1社	油化産業株式会社		平成30年 3月14日
退会3社	株式会社紀伊国屋漢薬局		平成29年 5月30日
	マルホ株式会社（東京支店）		平成29年10月30日
	日本ベーリンガーインゲルハイム株式会社（東京支店）		平成29年11月 7日

② 総会 第108回平成29年度定時社員総会 平成29年6月14日（水）開催内容

開催日	出席状況	議決又は報告事項	議決・承認
平成28年 6月14日(水)	社員 総数 88個	第1号議案	承認
	出席 28個	平成28年度収支決算について	
	議決権行使書 41個	第2号議案	承認
	合計 69個	任期満了に伴う役員の変更について	

③ 理事会

平成29年5月17日（水）、6月14日（水）、7月19日（水）、10月4日（水）、平成30年3月14日（水）の5回開催し、主な審議事項及び報告事項は下記のとおり。

審議事項：平成28年度事業報告（案）について、平成28年度収入支出決算（案）について、平成30年度事業計画（案）について、平成30年度収入支出予算（案）について、第109回定時社員総会の開催日程について、事業計画推進に伴う実施計画（案）について、理事、委員の交代について等を審議した。

報告事項：各種事業・行事の開催報告、平成29年度中間決算、会員の退会の届け出、昭和薬貿ビル管理組合の平成29年度総会について等を報告した。

④ 委員会の活動状況は下記のとおり。

1. 総務委員会	2回	平成29年9月22日(金)、平成30年1月16日（火）
2. 財務委員会	1回	平成30年1月25日(木)
3. 企画・広報委員会	3回	平成29年5月9日(火)、平成29年8月7日（月） 平成30年1月18日（木）
4. 薬事法規委員会	1回	平成30年1月23日（火）
5. 奨学生選考委員会	2回	平成29年7月19日（水）、平成29年10月4日（水）
6. ふれあいガーデン運営委員会	1回	平成30年2月15日（木）

⑤ 正副会長会議 平成29年5月17日（水）

⑥ 監査会 平成29年5月10日（水）

⑦ 合同協議会 平成30年2月14日（水）、役員・委員37名で議題「平成30年度事業計画と収支予算の素案について」を協議した。

以上